



2010年3月9日

各 位

会 社 名 株式会社メディopalホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 熊倉 貞武
 (コード番号 7459 東証1部)
 問合せ先 コーポレート・コミュニケーション課 山崎 邦衛
 (TEL. (03) 3517-5171)

子会社株式の一部売却等に伴う特別損失の発生および 連結業績予想(通期)の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年(2010年)3月期において、当社の連結対象完全子会社である株式会社Paltac(以下、Paltacという)の東京証券取引所上場および大阪証券取引所上場に伴う同社株式の発行価格および売価決定により、関係会社株式売却損等を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

また、この売却に伴い、2009年7月31日に公表いたしました平成22年(2010年)3月期の通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成22年(2010年)3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2009年4月1日~2010年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,551,000	20,000	27,700	9,900	42.00
今回発表予想(B)	2,551,000	20,000	27,700	2,050	8.69
増減額(B-A)	—	—	—	△7,850	—
増減率(%)	—	—	—	△79.2	—
前期実績 (平成21年3月期)	2,463,569	13,455	29,005	12,510	52.30

2. 修正の理由(連結)

本日、Paltacの東京証券取引所上場および大阪証券取引所上場に伴う同社株式の発行価格および売価が決定したことにより、関係会社株式売却損等を計上いたします。

これに伴い、通期連結業績予想を修正するものであります。

(修正の主な要因)

P a l t a cによる7, 000, 000株の募集株式発行および当社所有のP a l t a c普通株式9, 000, 000株の売出しにより、連結業績で88億30百万円の特別損失を計上いたします。

(個別業績について)

P a l t a cの東京証券取引所上場および大阪証券取引所上場に伴う同社株式の売出価格が決定したことにより、売却価格が取得価格を下回ることから、平成22年(2010年)3月期の個別業績において、関係会社株式売却損として特別損失24億10百万円を計上いたします。

なお、上記金額には、下記(2)に記載のオーバーアロットメントによる売出しの影響は含まれておりません。

募集株式発行および売出しの概要は以下の通りです。

(1) P a l t a cによる募集株式発行数 7, 000, 000株

(2) 当社による売出株式数 9, 000, 000株

なお、当社による上記売出しとは別に、引受証券会社の代表である野村證券株式会社が、国内における需要状況を勘案した結果、当社から借入れるP a l t a c普通株式2, 400, 000株のオーバーアロットメントによる売出しを行います。これに関連して、当社は、かかる引受証券会社の代表に対し、2, 400, 000株を上限として、P a l t a c普通株式を追加的に取得する権利(以下、グリーンシューオプション)を、2010年3月26日を行使期限として付与しております。

(3) 募集株式発行および売出し後の当社の保有株式数 21, 235, 657株

(新株式発行後のP a l t a c発行済株式総数の約57.03%)

なお、グリーンシューオプションが全部行使されたときは、18, 835, 657株(新株式発行後のP a l t a c発行済株式総数の約50.58%)となります。

(注) 上記の連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上